

7~9月

行/事/予/定

- 7月20日(土) ふしの川水系クリーンキャンペーン【榎野川流域】
- 7月21日(日) 参議院議員選挙【各地域】
- 7月21日(日) 健康づくり・絆・交流の輪グラウンドゴルフ大会【大歳小学校】
- 8月 3日(土) 第33回おおとし夏まつり【大歳地域交流センター】
- 8月24日(土) 第10回大歳地区三代交流グラウンドゴルフ大会【大歳小学校】
- 9月 7日(土) 鴻南中学校体育祭【鴻南中学校グラウンド】
- 9月 8日(日) 第13回山口市市民体育大会【維新公園ほか】
- 9月14日(土) 大歳地区敬老祝賀会【山口県総合保健会館】
- 9月21日(土) 大歳小学校運動会【大歳小学校グラウンド】
- 9月28日(土) 第6回交流列車おおとしまつり【大歳駅】

🏆 レノファ山口 🏆
 みらいふスタジアム
 での試合予定

7 / 20
 8 / 4, 24
 9 / 1, 14, 28

おとしかわの蔵

Information

■ 最明寺の仏像調査

岩富にある最明寺のご本尊、阿弥陀如来坐像の文化財調査が5月末に行われ、福岡市博物館の末吉先生の指示のもと仏像を台座からおろし計測や写真撮影が行われました。最明寺は千二百年代の創建とされ、その後焼失し寛永(1624~1645年)ごろ法界寺の寿諫法師が再興したと伝えられています。調査時に像の光背に文字が彫られているのが見つかりましたが「?享保四巳亥七月吉日 再建立願主田中久右衛門」とあり伝承を裏付けるものではありませんでした。



■ 総合支援学校・鴻南中の皆さんが花壇を整備

6月6日、山口総合支援学校中学部と鴻南中学校の生徒さんが地域の環境美化活動の一環で大歳地域交流センターの花壇を整備してくれました。1時間ほどの作業のあと、お互いにあいさつを交わして交流を深めました。



花の苗は総合支援学校の生徒さんが育てたものです。

■ 大歳小学校児童が田植えを体験

晴天に恵まれた6月10日、大歳小5年生が田植えを体験しました。田んぼに苗をさしても手を抜いたら苗も抜けてしまい、意外と難しいという感想がよく聞かれました。



編集後記
 榎野川と吉敷川が合流する大歳の地形は大洪水に見舞われた岡山県真備町にそっくりと書きましたが、正確には2つの河川の合流角度は大きく異なっており、大歳では合流地点での洪水は起こりにくくなっています。それは明治中期に行われた「榎野川大改修工事」の結果です。私たちは洪水を防ぐための先人の努力に学んで、新たな洪水に備えたいものです。(武波)

まちづくりかわら版

おおとし

2019.7 Vol.58



防災特集

災害に備える大歳に

団長 豊嶋正典さん

藤本征巴さん

原田昂彦さん

災害への備えをどうするかが大きな課題となっています。頻発する地震や記録的豪雨の襲来など新たな大規模災害発生の条件が出揃い始めています。

「日常生活」からは遠い「まさかに備える」ためにも、大歳の災害に備える体制がどうなっているのかを正確に知っていきましょう。

災害対処の第一線に立つ消防団に新しい団員が誕生!

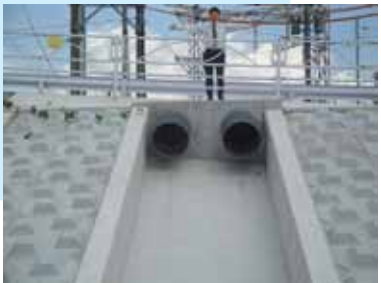
火事はもちろん災害に際して大きな役割を果たす消防団員のみなさん。本庁の消防隊の補助が主要な役割ですが、消火の第一線に立つことにより変わりありません。危険であればあるほど「連携した活動」が求められます。訓練や見回りなどの活動を通じて仲間意識を育み、「いざ出動」に備えています。昨年入団した藤本征巴さんの誘いで、今年原田昂彦さんが入団しました。二人は同級生で気心のしれた仲です。今後の活躍を期待しています。



三作の水門



1 設置工事中の石津橋排水ポンプ



石津橋ポンプ排水口

大歳の逆流対策 雨水排水ポンプ

大歳の水害は小河川や水路の水が本流(榎野川や吉敷川)に流れ込めなくなって逆流することから始まります。これに備えて石津橋の近く(設置工事中)と三作に排水ポンプが設置されています。榎野川や吉敷川に流れ出る所には水門があり、水量を調整していますが、本流の水高が増すと水門は自動的に閉じて、小河川の水はポンプで本流にくみ出されるようになっていきます。しかし、この汲みだしも本流の水位があがって排水口が塞がれると機能しなくなります。ポンプは氾濫が起こる時間を遅らせ、避難する余裕を与える減災機能を果たしていると考えて行動することが大切なのです。



地域でイキイキと活躍している人達をご紹介しますコーナー！ 地域医療を支える内科医として活躍中



野口医院 野口 哲彦 さん(岩富)

大歳小学校の学校医として、長年お世話になった野口医院を訪れ、2代目の哲彦先生にお話を伺いました。

私が小さかった昭和30年代は、父が大歳、母は平川でそれぞれ診療所をやっておりました。昭和41年、現在の場所に新たな診療所を開き、二人一緒に同じ場所で診療を始めましたが、私が高校を卒業し山口を離れた昭和50年以後も、元気に続けておりました。ところが平成に入ってから、母は病気で倒れ、その後父も事故に遭ったことで、診療所は閉じた状態となりました。しかし平成10年、私が23年ぶりに山口に帰ってきたことで診療所を再開、現在に至っています。

内科を中心に診療を行っていますが、昔のことをよく知っているという患者さんが、その頃の話をすることもあり、そこには感慨深いものがあります。時代の移り変わりには驚くものがありますが、現在はいろいろな情報に満ち溢れており、病気や医療関係の情報もまた然りです。テレビや雑誌、インターネット等々、毎日のようにいろいろな話題が取り上げられています。しかしながらこれらの多くは、根拠がないものや明らかにおかしいものです。このような情報に振り回されることのないように、診療に際しては、話をよく聞きまた説明をしっかりとする等々、いつも心掛けています。私のできることはほんの少しかもしれませんが、今後皆さんがどのように生きていかれるか、何らかのお役に立てれば幸いかと思っております。



診察中におじゃましました

野口医院

自治会レポート 朝田南自治会編

各自治会にスポットをあて、地域の様子や日頃の悩み等を自治会長さんに伺います。

今回は、朝田南自治会の平田裕一さんです。

この自治会は、山口宇部道路、大歳駅と交通アクセスがよく、小・中学校や交流センターなどの公共施設も近くて便利な地域です。北は鴨原自治会があり、南は吉敷川の土手、東は大歳橋から大歳駅へ抜ける市道まで、西は三作自治会が境となります。現在は24世帯、30代の現役世代が中心の3年前に出来たばかりの新しい自治会です。平田さんは2代目の自治会長さんで、今年度が2年目となります。ちなみに、野口医院さん(岩富)近くに昨年、美容院「caroque(カロック)」をオープンされています。

平田さんは役員さんとともに運営にあたっていますが「共働きでお子さんが小さい現役世代の家庭が多いので、全体で活動することがなかなか難しいのが現状です」とのこと。地区内の草刈りもシルバー人材センターへ依頼しており、また連絡事項なども「LINE」を活用し全家庭へ知らせるなど、話を聞いていると若い世代の自治会運営のあり方が見えてきます。

アパート暮らしの長かった平田さんは、「お祭りなど地区の活動に興味があり、今からは参加をしたい」と言われています。大歳に新しい風を吹き込んでもらいたいものです。



朝田南自治会長 平田 裕一さん



↓大歳橋



↑大歳駅側から望む

←大歳橋から望む

サークル紹介 集れ! 大歳で活動されているサークルを紹介!

大歳史談会

ふるさと大歳の歴史を語り継いでいくため、調査研究等の活動を行っています。研究内容は毎月の交流センターだよりのコラムや大歳自治振興会発行の史跡マップなど地域づくりに活かされています。地域の歴史を知りたい、みんなに知ってほしいと思っている方、いっしょに活動しましょう。

場所：大歳地域交流センター1階 講座室
日時：第1月曜 9:00～ 第3月曜 13:30～
詳細は ☎090-1198-4588 武波まで



大歳歴史の散歩道 Vol.37

東コースは最終回に入ります。新しく出来た「東山通り下矢原6号線」を西に約100m行くと、交差点があり、その南側に今井下公会堂があります。その隣に燈籠がある敷地があり、ここが「若宮八幡宮」(B9)の跡地です。この若宮八幡宮は、鎌倉時代の正安元(1299)年、豊前国宇佐八幡宮から勧請されます。洪水で流された歴史もあり、江戸時代に社殿は再建されたと伝わります。この若宮八幡宮は今井・上矢原・中矢原の氏神社であり、1840年代には産子(氏子)58家とあります。明治42(1909)年に祭神が朝田神社に合祀されるまで、この地に鎮座されていました。若宮八幡宮跡地を後にして「6号線」をさらに西にいき、T字路を通りすぎ、その後信号のない2個目の十字路



地下上申絵図 (江戸時代 県立文書館所蔵)

大歳東コース 約3.5km

矢原河川公園駐車場 → 馬頭観音(A23) → 調べの森(A15) → 林勇蔵の生家跡(A16) → 吉富簡一郎(A18) → 大曲り(A17) → 周布政之助の碑・麻田公輔の墓(A19) → 若宮八幡宮跡(B9) → 野村靖邸跡(A20) → 矢原河川公園駐車場

発見! おおとし 大歳東コース・後編

を南に曲がります。そして、上矢原公会堂、JR山口線の藤井踏切をこえて道なりにしばらく行くと大きな鉄塔が見えてきます。その右側にヤマモモの木がある家が、野村靖邸跡(A20)です。野村靖は入江九一(注1)の弟で、吉田松陰の弟子。幕末、藩庁の山口に移転ともに山口に住み、ここ矢原には明治2(1869)年から明治6(1873)年まで住んだといわれます。その後は東京住まいで、子爵となり内務大臣等を務めます。野村靖邸跡を後にして、矢原河川公園駐車場にもどりますが、途中、古い榎野川土手の跡がはっきりとわかる地形があり、昔の榎野川の川幅の大きさを偲ばせます。(注1)元治元(1864)年禁門の変で自刃。



野村 靖

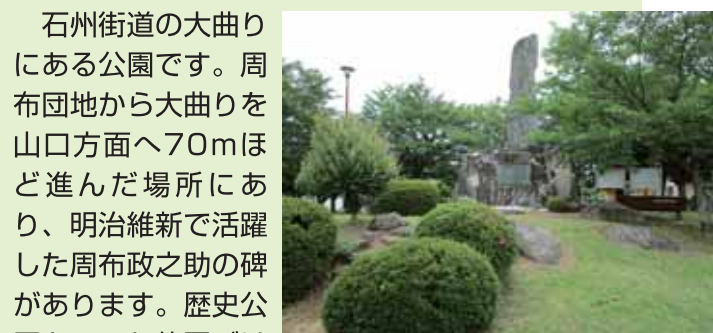


野村 靖邸跡



榎野川土手の跡

新コーナー 大歳の公園データ② 大歳の隠れた&癒しのスポット!



石州街道の大曲りにある公園です。周布団地から大曲りを山口方面へ70mほど進んだ場所があり、明治維新で活躍した周布政之助の碑があります。歴史公園といった位置づけで遊べるスペースは少ないですがベンチでのんびりと過ごしてみてもいいです。

住所	山口市周布町
広さ	約600㎡
遊具等	ベンチ
駐車場	なし
トイレ	なし

下の地図にあり A19